

おもいやり

— 中央東地区社協だより —

第62号

発行 中央東地区
社会福祉協議会
事務局 鎌ヶ谷市東初富
1-10-1
(東初富公民館内)
電話・FAX 442-5144
編集 広報啓発委員会



平成26年度 地区社協事業計画 広報・啓発委員会

- ・地区社協だより「おもいやり」7月・1月発行
 - ・福祉健康フェア 10月19日(日) パネル展示
 - ・ホームページ
 - ・ふれあい交流委員会
 - ・ひょうたんまつり 6月1日
 - ・焼きそば・綿がし販売、昔あそび
 - ・ふれあい交流演芸会 6月28日(土)
 - ・クリスマス会 11月30日(日)
- ### 在宅福祉委員会
- ・介護予防教室 ウォーキング 5月23日
 - ・健康体操 10月29日 3B体操 11月20日
 - ・援護グループ勉強会 救急救命法 6月20日
 - ・ボフンティア育成委員会
 - ・翔裕園シーツ交換 第4水曜日(8・12月除く)
 - ・青少年福祉教育活動
- ・はがき作り 7月12日・12月14日
 - ・手すきはがき作り 8月21日
 - ・初富小の児童とお年寄りのふれあい会
 - ・初富小昔あそび
 - ・五本松小の児童とお年寄りのふれあい会
- ### サロン事業部会
- ・サロン(翔友会) 第3水曜日(原則)
 - ・あじさいグループ部会
 - ・ミニリハビリ教室 第4火曜日(8月除く)

ホームページを公開しました

平成26年4月に、かねてより準備しておりました中央東地区社協のホームページがいろいろの試行錯誤を経てやっと公開にたどり着きました。サーバーやGoogleのような検索ソフトの検索窓にキーワードとして「中央東地区社協」と入力し、検索ボタンをクリックすると、リストが表示され、その中からキーワードの後に「Page ON」の付いた項目をクリックすれば訪問できます。



左図はそのトップページの部分で、この他に本年度事業計画、最近の活動状況、組織・委員会、歴史・交通のページを設けました。中央東地区社協の概要がわかるように工夫したつもりです。プロバイダーとは掲載容量が二百メガバイトまで無料の契約です。また、多くの皆様に訪問していただき、いろいろなご意見を頂戴し、できることから修正を加えてもつと見やすい良いページにしたいと思います、よろしくお願ひします。

◆寄せられた善意

ありがとうございます

- ・鎌ヶ谷ひょうたんクラブ様より 3000円
- ・中村喜佐子様より 手作り小箱
- ◆シーツ交換ボランティアさん募集
- 場所 特別養護老人ホーム翔裕園
- 毎月 第4水曜日(8月・12月除く)
- 午前10時~12時頃
- 持ち物 室内履き・エプロン

◆小型家電回収のお願い

福祉作業所「PO」鎌ヶ谷たんぼクラブの事業所では、資源リサイクルの作業の材料となる小型家電(携帯電話・ゲーム機・リモコン・電気コード等)を集めています。壊れていても大丈夫。たんぼハウスまでご連絡を。たんぼハウス(リサイクル班)

鎌ヶ谷市右京塚7-51 ☎040-1-6057

【編集後記】

今号に平成26年度事業計画を掲載しました。関心のある方は、お誘い合わせの上、是非ご参加ください。ご意見のある方は、お気軽にお問い合わせ願ひします。なお詳細は自治会回覧でお知らせしますので、ご確認下さい。

支え支えられる笑顔

福祉の交流演芸会

地区社協が呼びかける「ふれあい交流演芸会」は、今年も6月28日(土)東初富公民館で開かれました。各地域有志の送迎サービスもあり、歩行困難者や会場に遠い高齢者や福祉施設の障がいのある方の来場が年々増加しています。

鎌ヶ谷警察「コントユニオン通り」の振り込め詐欺対策のユーモラスな話、メンバーには高齢にもかかわらず年齢を感じさせない「おても座」の太鼓と踊り・朗々たる詩吟・浅香会の新舞踊、更に新たに華やかな生演奏でのフラメンコを二時間半にわたり楽しんでいただきました。

今回は千葉テレビニュースや読売新聞にも掲載されました。運営委員スタッフの行き届いたサービスに笑顔と感謝の音が満ちていました。演芸の幕間もテーブルを囲んだ談笑で盛り上がりがありました。

中央東地区社協の活動範囲は

鎌ヶ谷東第1区連合自治会・東武鎌ヶ谷自治会・南初富連合自治会です。



ひょうたん祭りに地区社協が協力

今年度より東初富公民館内に事務所を持つ地区社協として、ひょうたん祭りに協力依頼があり初めて運営参加しました。

一利用者団体の参加と違い、祭り全体の盛り上がり、成功を目指した参加となりました。昨年までの焼きそば・綿菓子の販売だけでなく、子どもたちへ懐かしい昔あそび、又テント張り指導や自転車置場整理等、多人数が必要となりほぼ全運営委員の参加となりました。焼きそばは50食増にて四百食、綿菓子百本以上完売、昔あそびは遊ぶ種目が多く、予想以上の参加者あり子どもたちは勿論、両親たちも一緒に楽しんで企画でした。利用者団体発表の雰囲気は把握できませんが主催者(公民館)としては安堵して頂けたことでしょうか。



歩け歩け春風を受け

ウォーキング



5月23日10時に準備運動を終え、花曇りの中を23名で公民館を出発。コースは公民館→給食センター→清水口遊水池→七次児童公園→西白井駅→第五中学校→公民館です。

今春オープンしたばかりの「給食センター」は今回館内見学はできませんでしたが、市内の小・中学生の給食を贈うとあつて立派な施設です。暫く歩くともう白井市、遊水池を目指しました。周囲約2キロ、大雨の時は一時的に雨水を貯める防災の役目を果たすこの池には20年程前からオオハクチョウが渡来し、毎年20羽近くが見られ近隣の人を楽しませているとのこと。今回は、もう北帰行した後でしたが、数羽のカモの遊ぶ池をぐるっと一周した頃にはもう昼食。手入れの行き届いた七次公園でのランチタイムでホッと一息ついた後は、西白井駅経由で第五中学校到着。懐かしい思い出の校舎を見ながら通り過ぎました。少々距離のある行程を無事歩き終えて全員14時頃公民館に到着。歩数計は一万五千歩でした。(在宅福祉委員会)

委員長を引き受けて

昨年はじめてボランティア活動をして、いい人たちがいるんだなと思ったのが感想です。毎月一回特養翔裕園のシーツ交換、参加20名程一時間位の作業です。参加人数が多いと作業も早く終わりホッとします。広報紙「おもしろい」を見て私もボランティアをやってみようと思う方が、一人でも二人でも増えてくれることを期待しています。ボランティアをやってみようかと思ってもどうしていいか分からないというところもあります。昨年「おもしろい」を見てボランティアに参加してくれた方がおります。作業をした後の気持ちよさはあります。私もしてみようかと思う方は、是非地区社協事務局へ一報ください。

また、ひとり暮らしの高齢者へ暑中見舞い、年賀状を送るということもしています。初富小学校、五本松小学校などの子どもたちとの交流は、ほのぼのとしております。牛乳パックで作る手すきはがきもきれいにできるのでピツクリしたり、知らないことも多いことにガツカリするやら、今年ボランティア委員長という役を受けて大丈夫だろうかとも不安ですが、これもチャレンジ、何とも心意気でやってみようと思います。(ボランティア育成委員会 浜田とし子)

おしゃべりとお茶で

心と身体の元氣UPを

平成24年7月、特養翔裕園の「厚意により「交流スペース」を提供いただき、サロン事業(翔友会)がスタートして2年がたちました。参加者の方々とも道で会つても声を掛け合うようになりました。初めて参加する方には、「サロンに来て楽しかったわ」と思つて頂けるようにスタッフもできるだけ声をかけてあげるように心がけております。近所つきあいも少ないお年寄りにとつて同世代の方たちとワイワイと話せるこの時間は貴重だと思つています。

昨年も創意工夫(スタッフのアイデアによることが多いが...)し、新年会・おひな様飾り・お花見・筍掘り・七夕飾り・流しそうめん・ミニ門松飾り等、私たちが忘れかけている季節の行事も取り入れていきます。決してお金をかけたものではなく、門松作りには竹をノコギリで斜めに切つたり、流しそうめんではパイプを組み立て水を流すなど、男性陣が頼もしく見えました。参加者の方たちも協力し、材料は家にあるものを持ち寄りすべて手作りで行われています。

なんとといっても翔裕園の職員の方による筋肉向上のための体操や、舌のストレッチ・ほったらフウセン・唾液腺マッサージ・パタカラ独唱(発声)などを毎回、その日の初めに行ないウォーミングアップをし健康増進に努めています。

この2年間、大変だと思つたことは一度もない

し、むしろお年寄りから元気を分けてもらい皆さんと一緒に楽しんでおります。毎回、新しい方が参加しておりますので、どなたでもお気軽にご参加ください。(サロン事業部会)

七夕飾りを完成させてひとやすみ



始めのウォーミングアップ

ミニハビリ教室のご案内

当地区社協のあじさいグループ部会が担当する「ミニハビリ教室」は、8月を除く毎月1回(原則)第4火曜日の10時~12時の2時間障がいのある方のために保健師や看護師、ボランティアの皆さんの協力で活動しています。血压測定のとストレッチ体操をしてから毎月内容を変えて、ゲームやじゃが芋の栽培と収穫など、身体を動かすことをしています。時には歯科衛生士による歯科講習などもあります。参加ご希望の方は地区社協事務局までご連絡下さい。(あじさいグループ部会)



シャッフルボードゲーム